

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業理念

地域共栄 未来創成のもと、輸送サービスを中心として地域の発展とともに企業価値を向上させる

連結売上高
59,000百万円

連結営業利益
3,700百万円

連結経常利益
3,800百万円

純利益
2,570百万円

② 中長期の経営戦略

1. 既存事業の強化

路線バスを軸とした地域最適な交通体系構築、ライフプラットフォームによるワンストップサービス、不動産賃貸業による安定収益確保

3. 人的資本経営推進

働きやすさと働きがい高める積極的投資、採用・成長・定着促進で人的投資が企業価値向上に繋がるサイクル構築

2. 成長事業の開拓・拡大

不動産開発事業参入、インバウンド含む旅行需要獲得、M&Aを活用した周辺事業・新規分野投資

4. 運行管理の高度化

神姫バス安全管理2.0によるソフト&ハードアップグレード、デジタル化、運転士高齢化対策

③ 対処すべき課題

① 安全と運転士確保

- ・安全は全てに優先する基本理念のもと基幹事業を支える
- ・運転士高齢化対策として乗務基準・健康管理・研修体系の再検証
- ・運転士確保を最優先課題として人的資本経営に注力

② 地域別交通体系の最適化

- ・神戸・大阪エリアで観光路線活性化、神戸空港線需要獲得
- ・姫路・明石・三田基盤エリアで路線再編と生産性向上
- ・中山間地で地域特性に応じた持続的交通体系構築

③ 成長事業の収益化

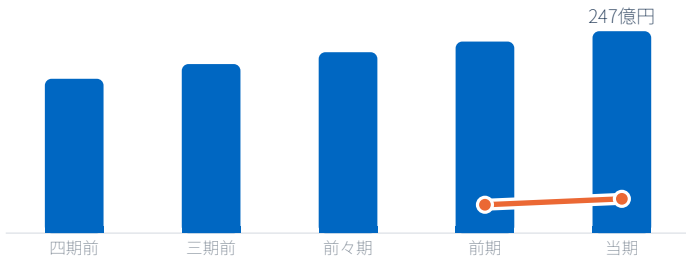
- ・不動産開発事業へ重点投資し新たな利益の柱へ拡大
- ・真結ブランドで関西から瀬戸内・東京発着企画へ展開
- ・インバウンド需要獲得とサービス品質向上で満足度確保

面接で使えるポイント

- ・グループ構想2030で目指す『まちづくり・地域づくり企業』への進化、人々の移動を促し交流人口を増やす事業
- ・中期経営計画2025-2027で売上59,000百万円を目指す両利きの経営戦略と運転士確保への注力
- ・不動産開発事業などフロー型ビジネスへの投資配分強化で第二の柱形成、250億円の設備投資計画

証券コード 9083

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
556億円営業利益率
7.6%財務健康度
54点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 53.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
528万円

陸運業内 46位/57社

平均年齢
49.7歳

陸運業内 5位/57社

平均勤続
11.1年

陸運業内 49位/57社

女性管理職
6.9%

陸運業内 23位/46社

男性育休
68.4%

陸運業内 31位/44社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 神姫バス(株)【9083】：決算情報

